

これまでの成果・取り組みの現状 1-1

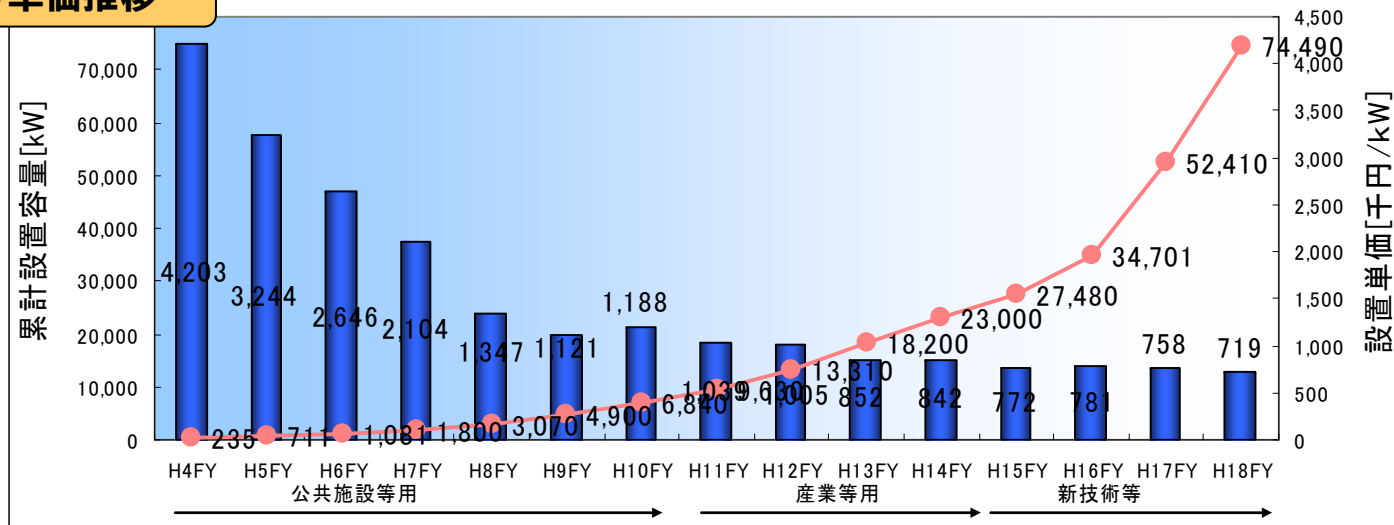
太陽光新技術等フィールドテスト事業

システム種別毎の設置実績

システム種別	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	件数	容量 【kW】	件数	容量 【kW】	件数	容量 【kW】	件数	容量 【kW】	件数	容量 【kW】
新型モジュール 採用型	1	10	1	10	8	130	2	30	46	1,367
建材一体型	14	370	19	760	19	383	33	1,064	17	356
新制御方式適 用型	3	60	3	30	8	321	17	434	192	16,120
効率向上追求 型	129	4,020	239	6,361	422	16,875	610	20,552	98	2,571
合計	148	4,460	262	7,161	457	17,709	662	22,080	353	20,413

これまでの成果・取り組みの現状 1-2

設置実施及び単価推移



事業対象システム種別仕様 (H20年度公募内容)

システム種別	内容	負担率	容量
新型モジュール採用型	新しい太陽電池による利用用途の拡大や、従来製品に比して大幅な高効率化・低コスト化が期待されるもの	原則1/2 (共同研究)	4kW以上
建材一体型	屋根材や窓材等の建築材料としての機能を持つ太陽電池モジュールを採用したシステム、その他、従来にない施工方法等により、一層の利用用途拡大が期待されるもの	原則1/2 (共同研究)	4kW以上
新制御方式適用型	パワーコンディショナや蓄電装置等の従来にない性能や機能を向上させた周辺機器等を採用したシステム	原則1/2 (共同研究)	4kW以上
小規模多数連系システム採用型	多数系統連系の影響を確認することを目的とした集合住宅の各戸への導入等の小規模多数連系システムを適用したもの	1/2以内、30万円/kW のいずれか低い額 (研究助成)	3kW以下 (ただし、2システム以上)
効率向上追求型	既に商品化されている太陽電池であって、設計、工法等に工夫を加えることで、コスト低減やシステム効率の向上が期待されるもの	1/2以内、30万円/kW のいずれか低い額 (研究助成)	10kW以上

これまでの成果・取り組みの現状 1-3

設置事例

○設置事例1(壁材一体型)
北見信用金庫 (平成17年度)



○設置事例2(屋根材一体型)
東急電鉄(株) 元住吉駅 (平成17年度)



○設置事例5(集合住宅設置)
宮崎県 有限会社TMコーポレーション
マンションベルカーサII (平成16年度)



○設置事例4(大規模システム設置)
熊本県 株式会社再春館製薬所 (平成16年度)



これまでの成果・取り組みの現状 1-4

太陽光新技術等フィールドテスト事業

設置事例集の発行

これまでの太陽光フィールドテスト事業により得られた情報・データを集約し、各種分析評価を行うとともに、今後の参入者に対して必要な情報を見やすい形にまとめて提供し、今後の太陽光発電システムの設備計画に活用、普及拡大に寄与することを目的とし、設置事例集を平成19年度までに2冊発行した。

具体的には、産業等用フィールドテスト事業、新技術等フィールドテスト事業について、平成10年度から平成16年度にかけて収集したデータを元に、太陽光発電設備をこれから導入する事を検討している事業者に対して、コスト低減や使用用途の拡大等、有意義な情報提供を提供できるよう分析評価等を行った。

ガイドラインの策定

2010年度の導入目標を達成するために、新エネルギー分野、特に太陽光発電に関する実環境での適用可能性について検証し有効性を実証するとともに、その実証研究において普及に向けた機器の更なる性能向上・コスト低減を図り、実証研究で得た成果を分析・整理し、民間企業等に積極的に情報発信を行うといった総合的な取り組みを行っている。

今回、太陽光フィールドテスト事業で得られた成果を分析・整理し、積極的に情報発信を行うことで、新エネルギー関連技術の性能向上や低コスト化を加速してその普及促進を図る目的で、太陽光フィールドテスト事業により得られた各種データを集約し、今までの集大成として各種とりまとめを行い、ガイドラインを策定し、今後の太陽光発電システムの設備計画に活用すると共に、非住宅用太陽光発電システムの普及拡大に寄与することを目指す。